Amana

アマナ冷凍冷蔵庫

取扱説明書

ASD2575

もくじ　ページ

このたび米国・アマナ製の大型冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきましてありがとうございました。高級品として定評のある冷凍冷蔵庫を有効に御利用いただくため、この説明書をご熟読の上、大切に保管して下さい。

総輸入元

株式会社ツナシマ商事

1．安全上のご注意（必ずお守りください）

製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人々への危険や財産への損害を未然に防止するために、取扱説明書および製品の表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■この取扱説明書は、お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

●ここに示した注意事項は、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

絵表示の例

この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

設置におけるご注意

⚠警告

●電源は交流 100V 以外使わない。

火災・感電・故障の原因となります。

●傷んだコードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わない

ショート・漏電・感電・発火の原因になります。

●ぬれた手で電源プラグを持たない。

感電やけがをすることがあります。

●電源プラグはコードが下向きになるように差し込む。

逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・加熱・感電の原因になります。

●分岐コンセントを使用しない。

タコ足配線をすると、異常発熱して発火することがあります。
定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。

●電源コードを破損、加工、変形、たばねたり、引張ったり、無理に曲げたりしない。

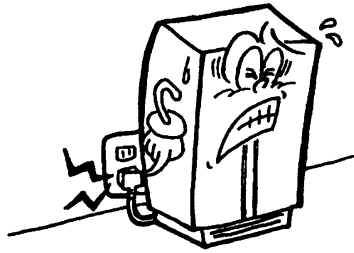
重いものを載せたり、はさみ込んだりすると、コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●アース (接地) を確実に取付ける。

タ故障などの漏電により感電する恐れがります。
アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。

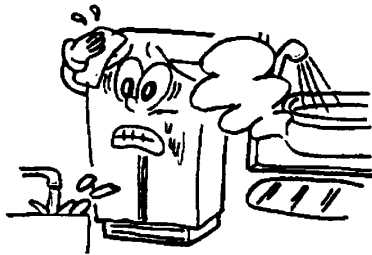
●地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をしてください。

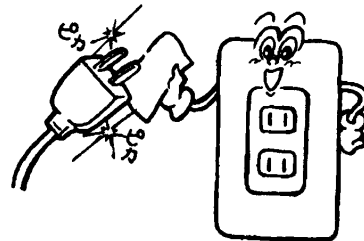
振動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因になります。

●電源プラグを冷蔵庫で押付けない。

傷つき過熱し､発火する恐れがあります。

●電源プラグはコードを持って抜かない。

コードが傷み感電や
ショートして発火することがあります
必ず電源プラグを持って抜いてください。

●土間などの湿気の多いところや水のかかるような場所への設置はさける。

電気絶縁が悪くなり、感電や火災の原因になります。

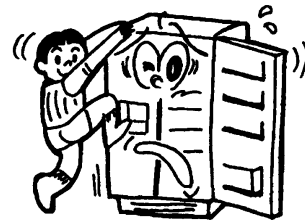
●電源プラグの刃や刃の取付け面のほこりはきれいにふきとり、刃の根元まで確実に差込む。

電気絶縁が低下し、火災の原因になります。

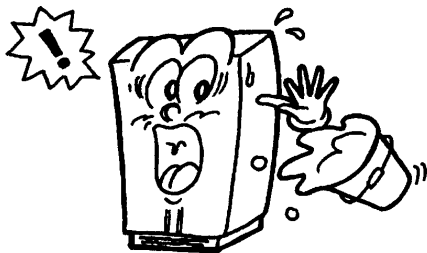
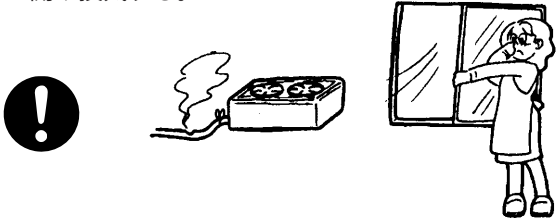
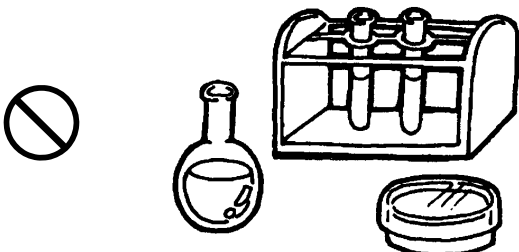
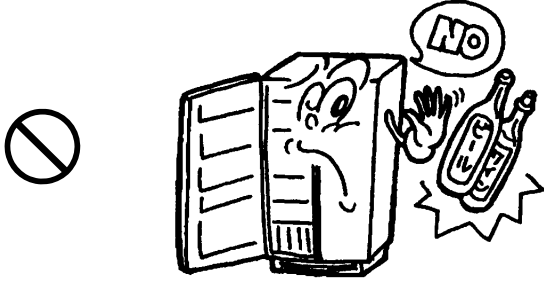
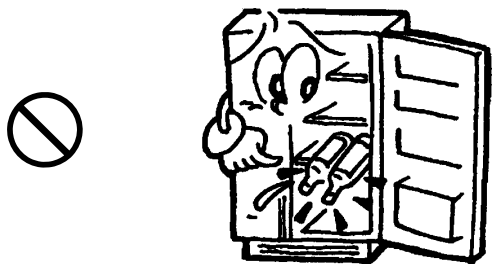
使用時におけるご注意

警告

●引火しやすい物は入れない。

エーテル・ベンジン・LP ガス・接着剤などは、引火爆発の危険があります。

●ドアにぶらさがったり引き出しドアに乗ったりしない。

倒れたり、手をはさんだりしてけかをすることがあります。

●本体や庫内に水をかけない。

電気絶縁が低下し、感電、火災の恐れがあります。

●可燃性スプレーを近くで使わない。

ドアスイッチなどの電気接点の火花で引火する危険があります。

●可燃性ガスが漏れているときは、冷蔵庫に触れず窓を開け換気する。

ドアスイッチなどの、電気接点の火花で引火爆発し、火災ややけどの原因になります。

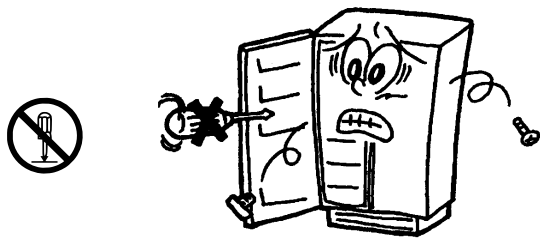
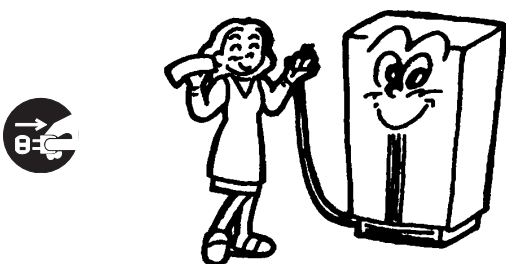
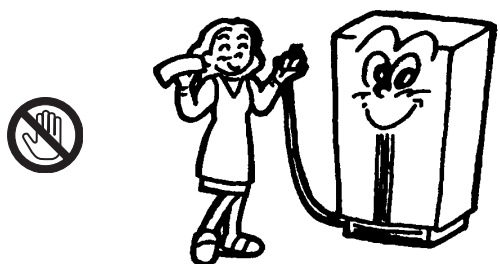
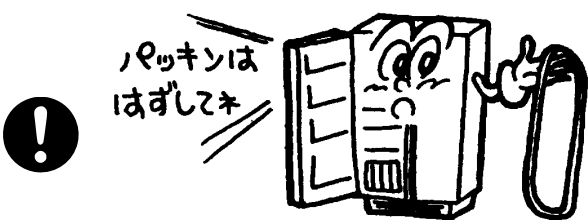
●冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない。

こぼれた水が電気部品にかかると、絶縁が悪くなり漏電し、火災、感電の恐れがあります。

●薬品や学術資料を保存しない。

厳しい管理を必要とするものは家庭用冷蔵庫では保存できません。

●自動製氷機の組込まれている冷蔵庫の場合、自動製氷機の機械部（貯氷ケースの上部）に手を触れないでください。

製氷機のツメが回転したとき、けがをすることがあります。

⚠注意

●冷蔵庫の上に物を置かない。

ドア開閉などで落下し、けがをすることがあります。

●冷凍庫にビン類を入れない。

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

●冷凍庫の食品や容器をぬれた手で触らない。

凍傷になる恐れがあります。（特に金属製容器）

●長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化による感電や漏電、火災の原因になります。

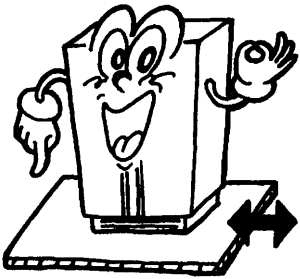
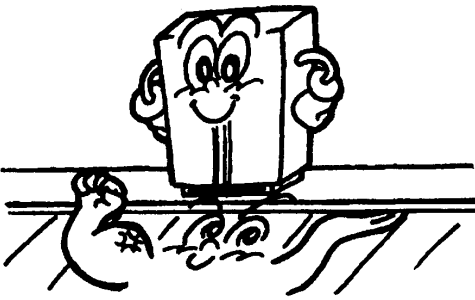
●戸棚前列には底まで入らないビン類は入れない。

無理に入れると、扉開閉時に落下し、けがをすることがあります。

●冷蔵庫底面に手を入れない。

清掃するとき、本体の底面に手を入れると鉄板で手を切る恐れがあります。

●食品は庫内棚より前に出さない。

ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをすることがあります。

お手入れ・その他のご注意

⚠注意

●分解・修理・改造は絶対しない。

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
※分解や修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

●お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く。

感電やけがをすることがあります。

●庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグを抜く。

抜かずに作業をすると感電する恐れがあります。

●廃棄処分するときはドアパッキンを取外す。

幼児が閉じ込められると危険です。
※ドアパッキンの取外しは販売店にご相談ください。

移動・設置時のご注意

⚠注意

●移動させるときは保護用の板を敷く。

むりに移動させると床に傷をつけます。

●運搬するときは専門家に依頼する。

手がすべってけがをする恐れがあります。
※重量があるので運送店にご相談ください。

●設置するときは丈夫な床を選ぶ。

重量がありますので床が破損する場合があります。

こんな時にはこんな注意が必要です。

●一度運転を停止したら 5 分間以上待つ

圧縮機に無理がかかり故障の原因になります。

電源を抜いたりスイッチを切ったら再運転まで 5 分以上待ってください。

●停電したらスイッチを切るか、差込みプラグをコンセントから抜く

短時間 (5 分以内) で復旧すると圧縮機に無理がかかり故障原因になります。

再運転まで 5 分以上待ってください。

●長時間使わないときには

庫内を清掃し、2 ～ 3 日間ドアを開けて乾燥させる。(カビの発生、においの防止)

清掃するときは電源プラグを抜いてから行なってください。

2．お使いになる前に

設置前に

●輸送や梱包等のため、ホコリやテープの跡が残っている場合があります。ご使用される前に、 清掃してください。

外部のテープの跡はアルコールを浸した布で軽く拭くときれいに取れます。シンナーやベンジン等は塗装を傷めま すので、絶対に使用しないでください。内部は布に薄い中性洗剤かぬるま湯を含ませて拭き取ってください。

●設置直後にスイッチを入れないでください。

冷蔵庫の配線内部に冷媒ガスやオイルが注入してあり、運搬中はこれらが不安定な状態にあります。したがって設置後２時間以上たち冷媒ガスやオイルが安定してから運転してください。

設置

●水気や湿気の少ない所に据付けてください。

水のかかるところや湿気の多いところに据付けると、漏電の原因になったり、本体がさびるのでご注意ください。

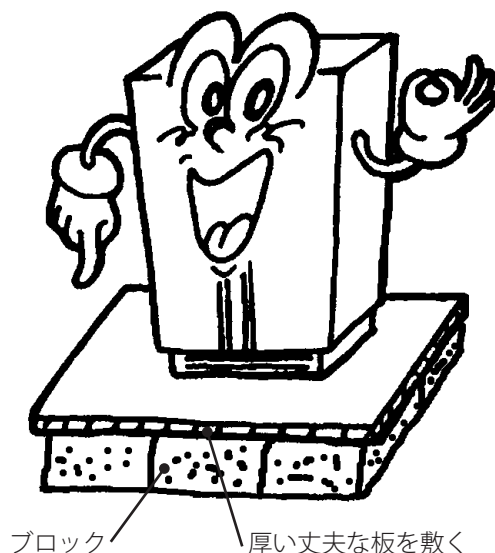
●直射日光や熱気等のあたらないところを選んで設置してください。

冷蔵庫の周囲が熱せられると、冷却力が低下し、電気代が多くかかります。直射日光、熱気があたらず　風通しの良い場所が最適です。

周囲温度が 13℃以下或いは 43℃以上になると機能しなくなることがあります。

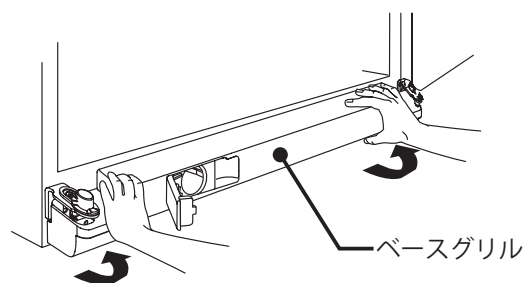
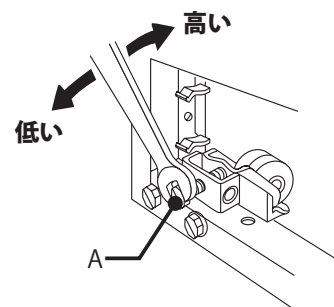
●冷蔵庫を据付ける床はしっかりとした水平なところを選んでくださ い。

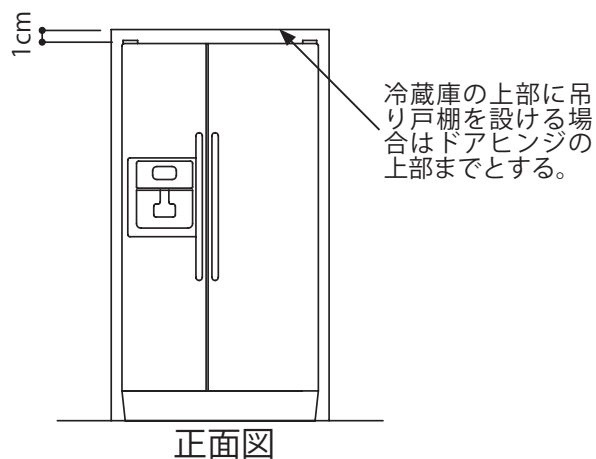
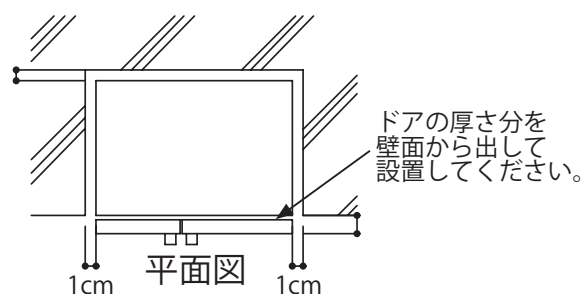
床がしっかりしていないと音や振動がでることがあります。床が弱い場合やたたみ、じゅうたんのような敷物の上に据付ける場合は、冷蔵庫の床面積以上の大きい丈夫な板を敷いて、その上に据付けてください。

※直接たたみ、じゅうたんのような敷物の上に据付けた場合、重さで冷蔵庫が沈み、底部の圧縮機がたたみ、じゅうたんに触れ、すき間がなくなるので空気の流れが悪くなり、冷えにくくなることがあります。

●冷蔵庫には移動を容易にするためのローラーが付いています。

このローラーは前後でレベル調整が可能で、高さを自在に調整することができます。
左右を水平に前後はドアが軽く閉まるように前が少し高くなるように調整して下さい。

〈調整方法〉

①吸排気のベースグリルを取外します。
ベースグリルの下を手前に持上げながら取外します。

② “A” の調整ボルトを回して前方の高さの調整を行なってください。
時計方向へ回すと高く、反時計方向へ回すと低くすることが出来ます。

●周囲のすき間

この冷蔵庫は下部に放熱板があり、下部前面より吸気し、また前面から排気しますので両サイドに放熱のスペースを設ける必要がありませんがドアの開き勝手、前後の移動を考慮して左図のよう、周囲にすき間をあけてください。

●冷蔵庫の前、下部グリルの前に物を置かない。

空気の流れが悪くなり冷えにくくなります。

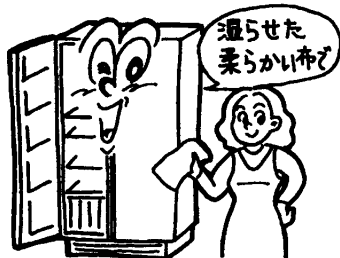
●電源

電源電圧が 100V(ボルト) の電源に接続し、15A(アンペア) のアース付専用コンセント (3P) をお使いください。

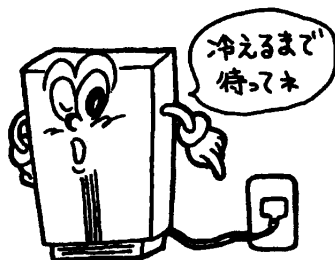
3．上手な食品の納め方

設置が完了したら

庫内をきれいに清掃しよう

湿らせた柔らかい布で庫内を清潔に清掃してください。

十分に冷やしてから食品を入れてください

電源を入れてもすぐには冷えません。

※夏場など周囲温度の高いときは、4時間以上かかることがあります。

食品を入れるときには

きれいにふいてから入れる

きれいに見えても意外に汚れています。

包んでしまう

乾燥や移り香を防ぎます。

冷まして入れる

熱い物をそのまま入れると、庫内の温度を上げ、電気代のムダになります。

食品を上手にいれるには

充分にすき間をあける

食品をつめすぎると冷気の循環が悪くなり、冷えにくくなります。棚からはみ出さないように入れてください。

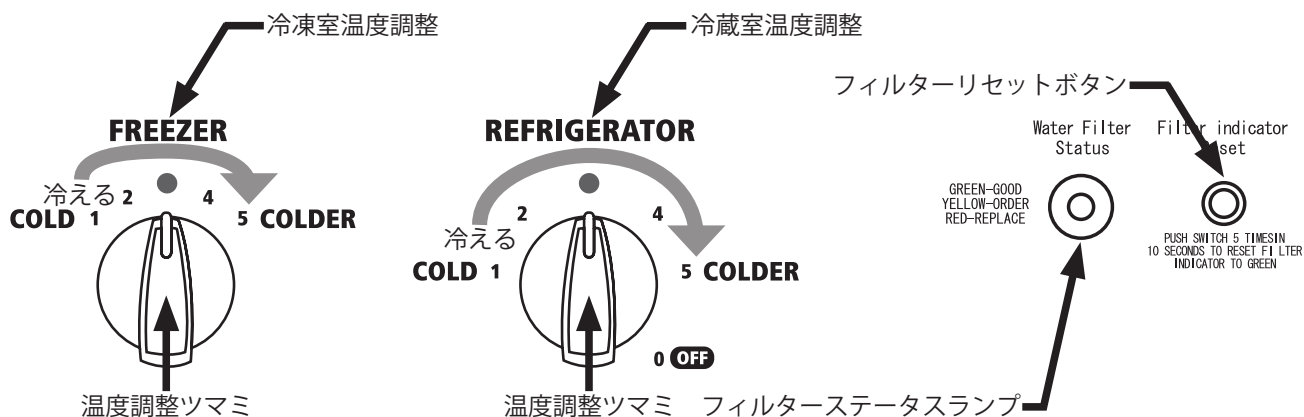
冷気の噴出し口を食品でふさがない

4．各部の名称

5．コントロールパネルのご使用方法

設置後 2 時間以上経過したらスイッチを入れてください。

コントロールパネル

冷蔵室内上部に温度コントローラーがあります。

●冷蔵室温度調整は冷蔵庫室の温度を調整し、冷凍室温度調整は冷凍室側の温度を調整します。
●ツマミを右へ動かすと温度が下がります。
●冷蔵庫へ食品を入れたら約 24 時間待ってください。庫内が十分に冷える前に食品を追加すると食品が腐ることがあります。
※**冷蔵室温度調整のツマミが off になっている場合はこの冷蔵庫は冷えません。**

温度調整の目安

冷蔵室が冷えない	冷蔵室側の温度設定を 1 目盛り右へ
冷凍室が冷えない	冷凍室側の温度設定を 1 目盛り右へ
冷蔵室が冷えすぎる	冷蔵室側の温度設定を 1 目盛り左へ
冷凍室が冷えすぎる	冷凍室側の温度設定を 1 目盛り左へ

●フィルターステータスランプ

冷蔵庫にウォーターフィルターがセットされている場合、フィルターをセットしてから 11 ヶ月経過した場合と、フィルターの寿命の 90% が過ぎた場合は Order になりランプが**黄色**に点灯します。
フィルターが寿命になった場合、セットしてから 12 ヶ月経過した場合は、Replace になりランプが**赤色**に点灯します。
このランプが点灯したらすぐにフィルターを交換してください。
フィルターを交換したら 10 秒以内に “Filter indicator Reset ボタン ” を 5 回押してください。フィルターステータスランプが**緑色**に点灯します。

⚠ 注意

冷蔵室温度調整、冷凍室温度調整を必要以上に低温側へ設定しても庫内の温度が下がる速さは早くなりません。

６．各機能のご使用方法

冷蔵室

●固定棚

貯蔵する容器の大きさに合わせ、棚の位置が調整できます。

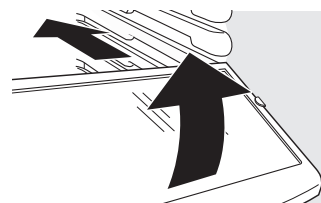
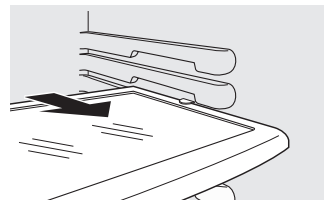
又、引出してご使用頂けます。

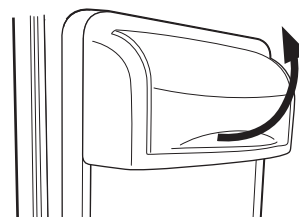
〈取外し方法〉

①棚を手前いっぱいまで引いてください。

②手前を少し持上げながら引出してください。

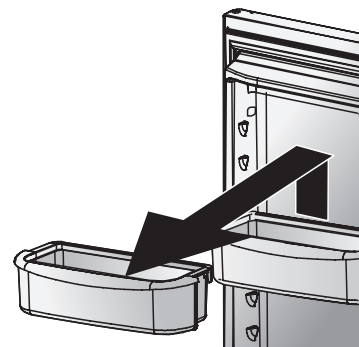
〈取付け方法〉

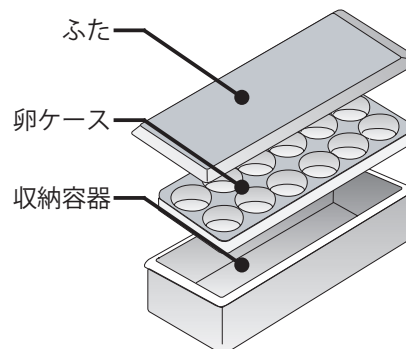
①棚のみぞに合わせてスライドしながら奥まで入れてください。

●デイリードア

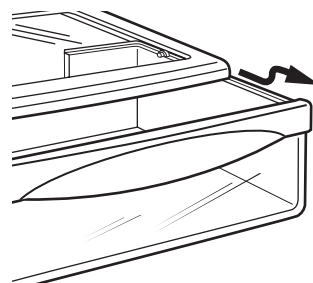
ドア最上部にあるデイリードアは、バター、マーガリンその他の頻繁に使用する小物を収納するのに適しています。

●ドアポケット

高さ調整が可能なドア内側の収納です。

〈取外し方法〉

矢印の通り上へ持上げた後に、手前に引きます。

●卵ケース

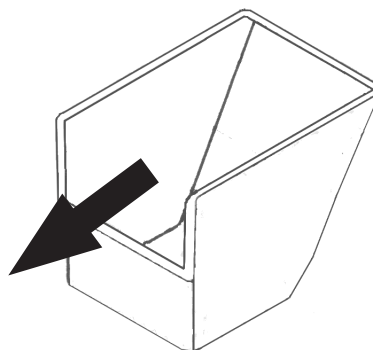
付属している卵ケースは１ダースの卵が収納でき、冷蔵庫の空いているスペースならどこへでも置くことが可能です。

●庫内ケースの取外し方法

ケースを手前いっぱいに引出し、手前を軽く持上げてケースを外してください。

冷蔵室

●バスケット

食品が出し入れしやすいようにスライドができます。

〈取出し方法〉

前方いっぱいまで引出し、バスケットの奥に付いているストッパーを押下げてさらに引出します。

アイスメーカーの使用方法

●アイスメーカーが所定の位置にあることとアイスメーカーのアームが下がり “B” の位置にあることを確認してください。

●冷凍室が通常の作動温度に達すると、アイスメーカーに水が供給されて製氷が開始されます。最初の氷ができるまでには冷蔵庫通電後 24 ～ 48 時間かかります。このアイスメーカーは理想的な条件下では 24 時間に 6 ～ 8 回製氷を行ないます。

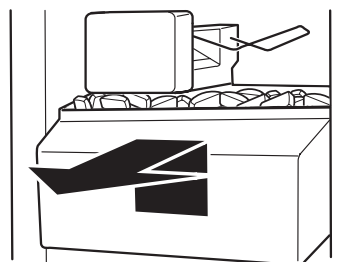
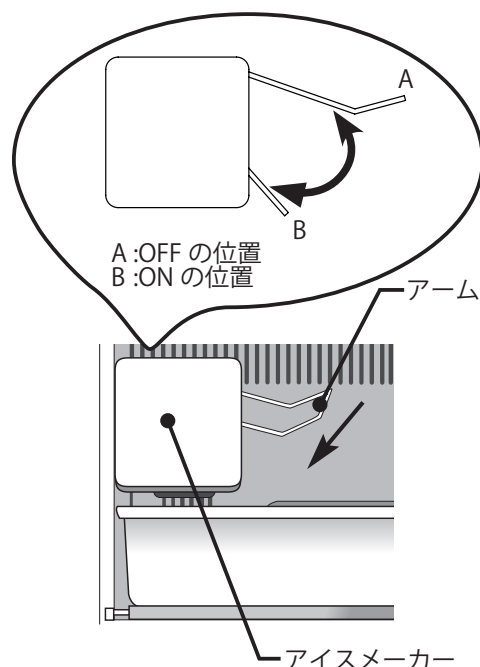
●氷ができあがるとアイスメーカーが自動的に氷を貯氷容器に落とします。アイスメーカーのアームは製氷中に上下に移動し、貯氷容器が氷でいっぱいになると、このアームがアイスメーカーを停止させます。初めてこの冷蔵庫を家庭用の水道管に接続したときや、1 ヶ月以上にわたってアイスメーカーの使用を停止していた場合には、最初の 5 回分の氷は使用しないで捨ててください。

●アイスメーカーを停止するには、アイスメーカーのアームを持上げて “A” の位置にしてください。アームが所定の位置に上がると明確なクリック音がするようになっています。これでアイスメーカーは OFF になります。

●頻繁にアイスメーカーを使用しないと氷の味が悪くなったり、氷がくっつき塊になることがあります。週に 2 ～ 3 回使用することをお勧めします。1 ヶ月以上にわたって使用しなかった時は、貯氷容器を取出し、溜まった氷を処分してください。

注意：1 ヶ月以上ディスペンサーをご使用されない場合は、給水バルブを閉め、アイスメーカーを OFF にして冷凍庫の氷を捨て庫内の水抜きをしてください。

●貯氷容器

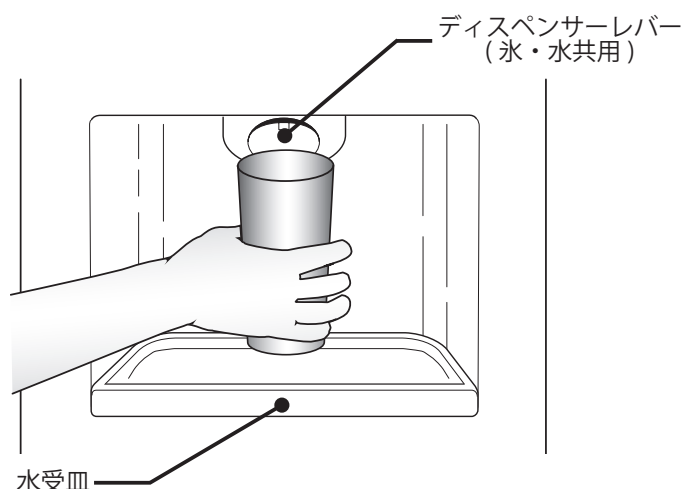
貯氷容器は、アイスメーカーの下に位置します。
取外す前に、アイスメーカーのアームを上げます。容器の先端を軽く持上げて引き抜きます。

⚠ 注意

アイスメーカーの破損を避けるために、以下のことをお守りください。

●貯氷容器の中には氷以外のものを入れたり保存しない。

7．電子コントロール式ディスペンサーのご使用方法

各部の名称

⚠ 注意

怪我を負ったり、物的損害を被ることがないように以下の指示に従ってください。
●冷凍室の扉が開いた状態でディスペンサーを動作させないでください。
●ディスペンサーの口には指や手やその他異物を入れないでください。
●氷を砕くために先端の尖ったものを使用しないでください。
●氷を出す時は、丈夫なグラスを使用してください。

水ディスペンサーの操作方法

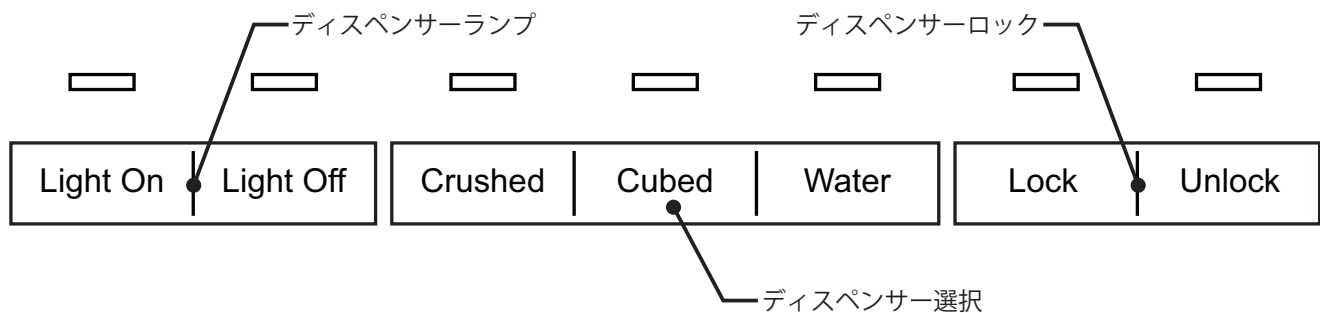
冷蔵庫を家庭用水道管に接続した後に初めてディスペンサーパッドを押してから水が出てくるまで 1 分間ほどかかります。初めて冷蔵庫を家庭用水道管に接続したときや、1 ヶ月以上にわたってその使用を停止していた場合は、最初の容器 10 ～ 14 杯分 (2 ～ 3ℓ) の水は使用しないで捨ててください。

注意： 1 ヶ月以上ディスペンサーをご使用されない場合は、給水バルブを閉め、アイスメーカーを OFF にして冷凍庫の氷を捨て庫内の水抜きをしてください。

●水を出すには、" ディスペンサーパッド (水用)" を選択し、口の大きな丈夫な容器をディスペンサーパッドに押し当ててください。
●水を止めるには、パッドから容器を離してください。但し、少量の水が出続けることがあるので完全に水が止まるまで容器は取出さないでください。こぼれた水を受ける皿には、排水口はついていません。大量に水がこぼれた場合は、きれいにふき取ってください。

⚠ 注意

●新鮮な水をお飲みいただくためには、頻繁にディスペンサーをご使用ください。

ディスペンサーコントロールパネル

●アイスディスペンサー

ディスペンサーのパッドを押すと氷か水が出てきます。冷凍室のドアが開いているときはディスペンサーは動作しません。このディスペンサーでは、砕いた氷と塊氷の両方を作ることが出来ます。

①“ディスペンサー選択ボタン”で氷の形状か水を選んでください。“Crushed ボタン (クラッシュ)” と “Cubed ボタン (塊氷)” と “Water(水)” がありますので、ご希望の氷か水のボタンを押してください。
ディスペンサーが選択されると、ボタンの上のランプが緑色で点灯します。

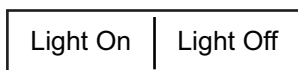
②氷か水を選択した後に、丈夫なグラスを使用しディスペンサーパッドを押してください。氷か水が出ます。
砕けたクラッシュを選んだ場合は、氷が出る前に“氷を砕く”為、氷が出るまで多少時間がかかります。アイスクラッシャーから音がするのは問題ありません。またサイズもばらつきます。クラッシュから塊氷に変えた場合、最初の塊氷が出るまで、多少砕けた氷が出ます。

重要：パッドを強く押さないでください。強く押しても氷と水の出る速さや量は変わりません。

③パッドからグラスを放すと氷か水は止まります。

注意：パッドからグラスを離しても数秒間は氷が出ます。氷が出た後も数秒間は動作音がしますが問題ありません。

●ディスペンサーランプ

ランプを常時点灯させたいときは、“Light On ボタン” を押し、常時消灯させたいときは、“Light Off ボタン” を押してください。

●ディスペンサーのロック

ディスペンサーは子供やペットのいたずらを防ぐ為や清掃の為に機能をロックすることが出来ます。

注意：ロック機能は冷蔵庫、アイスメーカー、ディスペンサーのランプの電源は切りません。ディスペンサーレバーを無効にするだけです。

“Lock ボタン” を押すと、ディスペンサーがロックされます。“Unlock ボタン” を押すとロックが解除されます。

Lock	Unlock

8．ウォーターフィルターについて

●ウォーターフィルターチェック

“Water Filter Status ランプ ” は、ランプの色によってフィルター交換の時期を教えてくれます。

緑：正常

黄：フィルターの交換時期

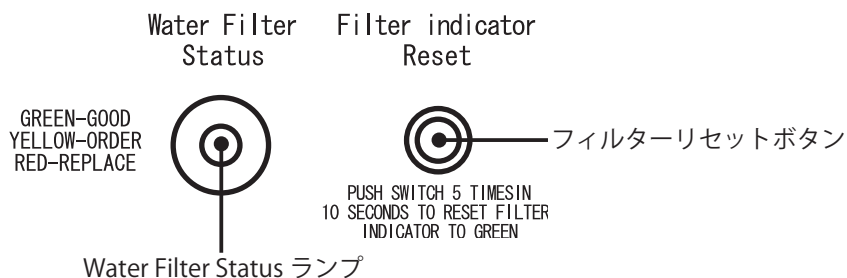
赤：フィルターの交換

Water Filter Status

Filter indicator Reset

GREEN-GOOD
YELLOW-ORDER
RED-REPLACE

PUSH SWITCH 5 TIMESIN
10 SECONDS TO RESET FILTER
INDICATOR TO GREEN

Water Filter Status ランプ

“Water Filter Status ランプ ” のランプの色が**黄色**になったら、フィルターの交換時期です。ランプが**赤色**になったらフィルターを交換してください。又、アイスメーカー、ウォーターディスペンサーから出てくる水が少なくなったらすぐに交換してください。フィルターは、水の品質と使用頻度などにより異なりますが、約 6 ヶ月毎に交換をして下さい。
フィルターを交換をしたら “ フィルターリセットボタン ” を 10 秒間以内に 5 回押してください。
“Water Filter Status ランプ ” が緑色になったら、フィルターがリセットされました。

ウォーターフィルターカバー

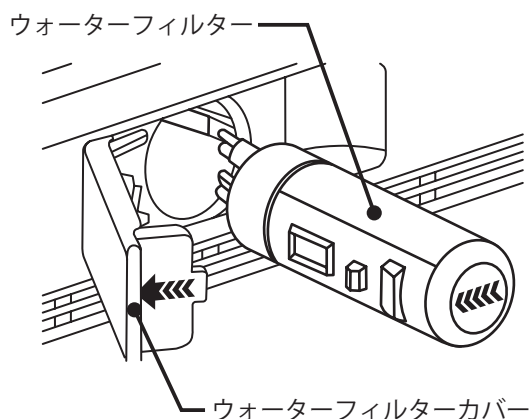
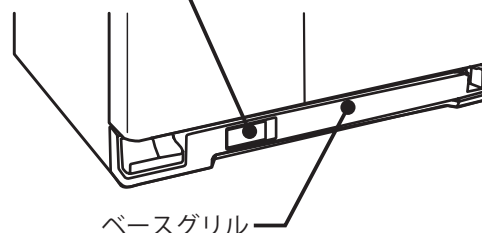
●ウォーターフィルターの取付け方法

①ウォーターフィルターカバーを開きます。
　ウォーターフィルターカバーの右側を持って手前に引きながら開きます。

②ウォーターフィルターカバーが開くと、ウォーターフィルターが手前出てきます。そのままウォーターフィルターを取外してください。

③新しいウォーターフィルターをベースグリルに差込みます。
　図のようにフィルターの後ろの矢印を左向きにしてフィルターをベースグリルに差込みます。

④ウォーターフィルターカバーを閉めます。
　ウォーターフィルターを押しながらウォーターフィルターカバーを閉めます。ウォーターフィルターがしっかり取付けられるとカバーが閉まったときに、カチッっと音がします。

⑤使用するときに水が勢いよく飛び散らないように、システム内のエアを抜きます。ディスペンサーの水を選択し水受け容器をディスペンサーパッドに押し当てて出具合が安定するまで水を流し続けてください。(約 2 分間) 冷蔵庫をはじめてご使用されるときは、内蔵の水タンクが満水になるまで多少時間がかかりますのでお待ちください。

9．お手入れと清掃方法

⚠ 注意

●怪我を負ったり、物的損害を被ることがないように、必ず掃除用品のメーカーの注意書きをご熟読の上、その指示に従ってください。

1. 冷蔵庫の表面は、1 リットルのぬるま湯に小さじ 4 杯の重ソウ (重炭酸ナトリウム) を溶かした溶液や温かい石鹸水を浸したきれいな柔らかい布で拭き洗いしてください。また、きれいな柔らかい布を使用してください。
2. ぬるま湯に浸した柔らかい布で表面に残った溶液を完全に洗い流し、その上きれいな柔らかい布で乾拭きしてください。

注意：以下のものは絶対に使用しないでください。

研磨剤を含んだクリーナー・アンモニア溶液・シンナー・塩素漂白剤
洗剤や溶剤の原液・金属たわし類

これらを使用すると表面にキズがついたり、ひびが入ったり、塗料が剥がれ変色を起すことあります。
冷凍・冷蔵室の収容容器や棚などは、食器洗い機で洗わないでください。

ステンレス・スチール扉の場合 (一般的なお手入れと掃除法)

不適切な掃除用品の使用や、推奨されていない掃除用品は必ず使用しないでください。ステンレス・スチール面が損傷する恐れがあります。その場合は保証対象外となりますのでご注意ください。

1. 冷蔵庫の表面は暖かい石鹸水をきれいな柔らかい布を使用して拭き洗いしてください。
2. ぬるま湯に浸した柔らかい布で表面に残った溶液を完全に拭取り、その上きれいな柔らかい布で乾拭きしてください。

注意：以下のものは絶対に使用しないでください。

研磨性または酸性クリーナー (アンモニアや塩素漂白剤や酢をベースとした製品 (その 他)) かんきつ系クリーナー、たわし類 (金属たわし、プラスチックたわし、その他)

これらを使用すると表面にキズがついたり、変色を起したり、恒久的に曇りが残ることがあります。

3. すすぎ後、直ぐにきれいな柔らかい布で乾拭きしてください。これにより、ステンレス面に水滴跡が残るのを防ぐことができます。

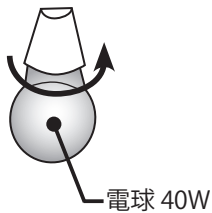
ドア・パッキンについて

●ドアのパッキンは常に清潔に保ってください。きれいな柔らかい布を使用し、ぬるま湯か薄めた中性洗剤 (食器用洗剤) で拭き洗いしてください。3 ～ 5 ヶ月毎に徹底的に掃除してください。

消臭について

1. 食品を全て取出して、冷蔵庫の電源を抜いてください。
2. きれいな柔らかい布を使用し、ぬるま湯か薄めた中性洗剤 (食器用洗剤) で内部を拭き洗いしてください。隅やくぼみや溝は特に念入りに掃除してください。
3. ぬるま湯で表面に残った洗剤を完全に洗い落とし、きれいな柔らかい布で乾拭きしてください。
   注意：中性洗剤を原液を使用したり拭取りが不十分だと、プラスチック部分が割れることがあります。
4. 冷蔵庫の電源を接続して、食品を入れてください。この際に全てのボトル類や容器類やビン類は洗浄して完全に乾かしてからいれてください。24 時間後に臭いが取れたことを確認してください。それでも臭いが取れない場合は 1 ～ 3 の手順を繰返し、以下のことを行ってください。
5. 野菜・果物ケースを冷蔵室の一番上の棚に入れてください。扉部分を含めた冷蔵室と冷凍室に新聞紙を丸めて入れてください。
6. 新聞紙の間に炭を適当に入れてください。
7. 冷蔵庫の扉を閉じて 24 ～ 48 時間放置してください。

庫内灯について

矢印の方向に電球を回して取外してください。取外した後、40W の電球に交換してください。

⚠ 警告

重症事故や死亡事故の原因となる感電を避けるために、電球を交換する前には必ず冷蔵庫の電源を抜いてください。電源は、必ず電球の交換後に差込んでください。

⚠ 注意

怪我を負ったり、物的損害を被ることがないように、次のことをお守りください。

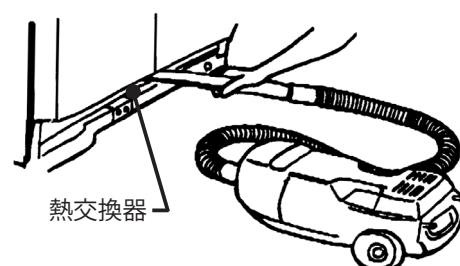
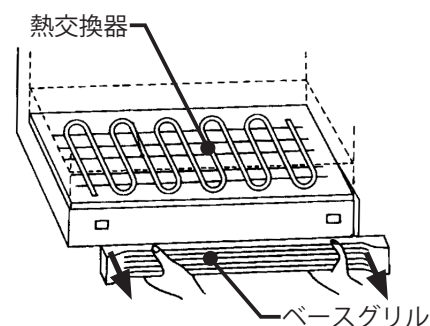
●電球の温度が下がるまでお待ちください。

●電球を交換する際には安全の為、手袋を装着してください。

熱交換器について

熱交換器は、冷蔵庫の性能を維持するために 3 ヶ月毎に掃除してください。
ほこりや糸くずが溜まると次のような障害が発生します。

●冷却能力の低下
●エネルギー消費量の増加
●冷却器の寿命短縮

1. 足下のベースグリル (格子部) の両端を持って手前に引いて取外してください。
2. 熱交換器の手前側の表面をノズルを装着した電気掃除機で掃除してください。
3. 足下のベースグリル (格子部) を装着するにはクリップ部を穴に入れてカチッと音がするまで押込んでください。
4. 冷蔵庫を手前に引出して、背面の冷却器ファン吹き出し部をブラシを装着した電気掃除機で掃除してください。

⚠ 注意

床を傷付けない様、床に段ボールや敷布をひいて、床材を保護してください。

ガラス棚について

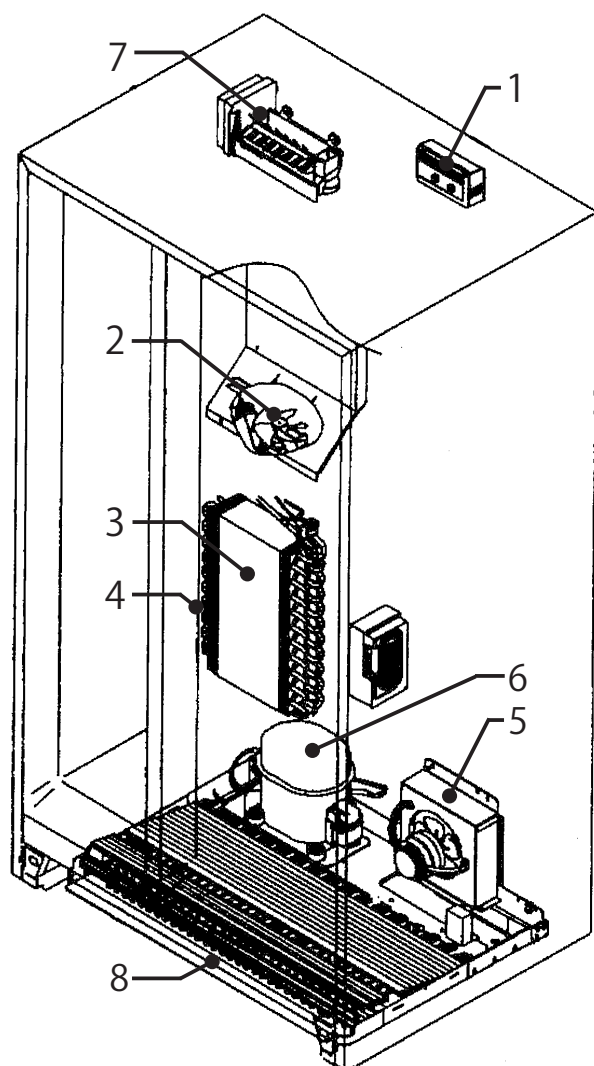
ガラス棚はタオルの上に置いてください。ガラス棚は、室温になるまでしばらく放置してから掃除を行なうようにしてください。くぼみ部の洗浄には次の手順に従ってください。

1. マイルド系の洗剤を水で薄め、プラスチック製の硬めのブラシを用いてブラッシングして、5 分間ほど放置してください。
2. ぬるま湯をくぼみ部にスプレーしてください。
3. ガラス棚は完全に乾いてから装着してください。

⚠ 注意

怪我を負ったり、物的損害を被ることのないように、強化ガラス棚の取扱いは慎重に行なってください。棚は、キズつけたり急激に温度変化させると突然割れることがあります。

１０．正常な作動音

効率よく冷蔵庫を運転させる為に、冷蔵庫から作動音が発せられます。はじめは、耳慣れないかもしれませんが、これらは正常な作動音ですぐに気にならなくなります。冷蔵庫がその設計通りに正常に作動していることを示す作動音を以下に示します。

一般的な冷蔵庫の部品配置図

1. 冷凍室コントロール部は、冷却器が始動・停止する際にクリック音を発します。
2. 冷凍室ファンは、送風音を発します。
3. 密封システム (蒸発器ならびに熱交換器) からは、冷却剤が流れる際にお湯が沸騰するような音がします。
4. 霜取りヒーターからは、シューシューというような音がします。
5. 冷却器ファンは、送風音を発します。
6. 冷却器は、高いピッチのハミング音や脈動するような音がします。
7. 製氷器からは塊氷が収納容器に落ちる音がします。(モデルによる)
8. 霜取りタイマーからは電子時計のような音を発しながら霜取りサイクルを繰り返します。
   アイス・冷水ディスペンサーは、氷を送り出す際の、氷をかき回しを行なうときにハミング音を発します。アイス・冷水ディスペンサーは冷凍室の扉の内部に位置しています。
   (図には示されていません)

●製氷器用給水用電磁バルブ (モデルによる) は製氷器に水が供給される時にブザーのような音がします。この音は冷凍冷蔵庫が水道に接続されているか、いないかに関わらず発せられます。水道に接続されていない場合には、製氷器のアームを “OFF” の位置に上げておくことによって止めることができます。製氷器用給水用電磁バルブは冷蔵庫の奥の左下の隅に位置しています。(図には示されていません)

●扉の開閉時、冷蔵庫内の温度変化により、ドレンホースに空気の流れる様な音がします。(図には示されていません)

●発泡断熱材は、エネルギー効率に優れ、非常に高い断熱性を有していますが吸音性は高くありません。その為、扉の開閉時など庫内温度が変化すると部品がきしむ音がします。(図には示されていません)

１１．故障かな？と思ったら

問題点	処理方法
A　冷凍庫が動作しない。	1. 冷凍室のコントロール部が「ON」になっていることを確認してください。
	2. 冷蔵庫の電源プラグが接続されていることを確認してください。
	3. ヒューズやブレーカーが「OFF」になっていないか確認してください。
	4.40 分間放置して動作するかもう一度確かめてください。冷凍室のコントロール部が「ON」になっていて、ランプが点灯しているにも関わらず 2 つのファンと冷却器が動作していない場合は、霜取りサイクルに入っている可能性があります。
B　上記を確認しても動作しない。	1. 冷蔵庫の電源を抜き、中のものを別の冷蔵庫に移動するか、冷凍室にﾄﾞﾗｲｱｲｽを入れて食品を応急保存してください。食品の損失は保証の対象にはなりません。具体的な保証対象については保証書をご確認ください。
	2. 販売店、もしくはツナシマ商事本社 TEL03(3833)1331、関西地域 TEL072(657)9907 に連絡してください。
C　食品の温度が高すぎる。	1. 冷蔵庫に入れたばかりの暖かい食品が冷凍室や冷蔵室の温度まで冷えるのをお待ちください。
	2. ドアパッキンの密封性を確かめてください。
	3. 熱交換器の掃除を行なってください。
	4. 冷凍室や冷蔵室のコントロール部を調整してください。
	5. 背面の空気口がふさがっていないか確認してください。空気口が野菜・果物ケースの後ろ側に位置しています。
D　冷蔵室の温度が高すぎる。	1. コントロール部を低い温度に設定してください。
	2. 冷凍室のコントロール部を低い温度に調整してください。
	3. 引出しが冷気取入れ口の上の正しい位置にあることをご確認ください。
E　食品の温度が低すぎる。	1. 熱交換器の掃除を行なってください。
	2. 冷蔵室のコントロール部を調整してください。
	3. 冷凍室のコントロール部を高い温度へ調整してください。温度が変わるまで数時間かかります。
	4. 湿気の多い季節や扉を頻繁に開けた場合には正常です。
F　冷蔵庫が頻繁に動作する。	1. 温度を一定に保つために正常である場合があります。
	2. 冷蔵庫の扉が頻繁に開けられたり、長時間開けた状態にある可能性があります。
	3. 冷蔵庫に入れたばかりの暖かい食品が冷蔵室や冷凍室の温度まで冷えるまでお待ちください。
	4. 熱交換器の掃除を行なってください。
	5. 冷凍室のコントロール部を調節してください。
	6. ドアパッキンの密封性を確かめてください。

問題点	処理方法
G　冷蔵庫内に水滴がつく。	1. 湿気の多い季節や扉が頻繁に開けられる場合には正常です。
	2. ドアパッキンの密封性を確かめてください。
H　冷蔵庫の外側の表面に水滴がつく。	1. ドアのパッキンの密封性を確かめてください。
	2. 湿度の高い季節では問題ありません。
	3. コントロール部の設定方法を参照して、コントロール部が正しく設定されているかを確認してください。
I　野菜・果物ケースやチルド室の扉が引っかかって閉まらない。	1. 中の食材が引っかかってないか確認してください。
	2. 引出しが所定の位置にあるか確認してください。
	3. 冷蔵庫が水平になっているか確認してください。
	4. 引出しの溝を温かい石鹸水で掃除してください。掃除後は必ず石鹸水を洗い流して乾拭きで拭取ってください。
	5. 引出しの溝にワセリンを薄く塗ってください。
J　冷蔵庫から臭いがする。	1.P19 の「消臭について」をご覧ください。
K　冷蔵室やアイスメーカーから異音がする。	1.P21 の「正常な作動音」を参照にしてください。
L　パッドを押しても冷水が手ない	1. 冷凍室の扉が閉じられていることを確認してください。
M　アイスメーカーで氷ができない。	1. アイスメーカーのアームが下りていることを確認してください。
	2. 水道水が給水バルブに達しており、給水バルブが開いていることを確認してください。
	3. アイスメーカーの配線ハーネスがしっかりと所定の穴に固定されてることを確認してください。
	4. 銅管やプラスチックチューブがよじれていないか確認してください。よじれを取除くかチューブを交換してください。
	5. 給水バルブ・コイルや冷蔵庫キャビネットのコネクタ・ブロックの電気接続を確認してください。
	6. 冷凍室が適切な温度で動作していることを確認してください。

問題点	処理方法
N　アイスメーカーが十分な量の氷を作らない。或いは、氷が変形している。	1. アイスメーカーを設置して間がないか、最近大量に氷を使用した可能性があります。製氷が開始されるまで、或いは、空の状態から氷が補充されるまで 24 時間お待ちください。
	2. 水道水が給水バルブまで達していることを確認してください。給水バルブの栓が全開であることを確認してください。
	3. 銅管やプラスチックチューブがよじれていないか確認してください。よじれを取除くかチューブを交換してください。
	4. 冷凍室が適切な温度で作動していることを確認してください。製氷を行なうには冷凍室が十分に冷えてなければなりません。
O　塊氷に臭いがついている。	1.P18 の「お手入れと掃除方法」をご覧ください。
	2. 氷を全て捨てて、貯氷容器や製氷皿をより頻繁に洗浄してください。角氷には小さな穴が沢山あいているので臭いを吸収しやすくなっています。
	3. 冷蔵庫用の給水配管にウォーターフィルターや清水器を用いられていなければ設置をお勧めします。既に使用されていればフィルターの交換をしてください。
P　塊氷がくっつく。或いは、縮む。	1. 貯氷容器や製氷皿をより頻繁に空にしてください。氷は頻繁に使用しないとくっついたり、縮みを起します。
Q　アイスメーカーへの給水チューブ内に氷ができる。	1. 水圧を調べてください。水圧が低すぎるとバルブから水が漏れだします。差込バルブを使用すると水圧が低くなります。水道管から冷蔵庫までの配管に銅管を使用することをお勧めします。差込バルブは使用しないでください。

※サービスを依頼される前にもう一度「故障かな？と思ったら」をご確認ください。

●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行なわないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

省エネの為のヒント

この冷蔵庫は、最もエネルギー効率の優れた冷蔵庫として設計されていますが、次の事柄を守ってさらに省エネに努めてください。

●熱発生源から離れた場所で直射日光を避けて 13℃～ 43℃の範囲の一般的な家庭内室温でご使用ください。

●冷蔵室や冷凍室や野菜・果物ケースのコントロール部を必要以上低く設定しないでください。

●冷凍室は常にスペースのある状態に保ってください。

●ドアパッキンを清潔に保ち、硬化しないようにしてください。劣化した場合は新しいパッキンに取替えてください。

●熱交換器を清潔な状態に保ってください。

家を留守にする際のヒント

短期間家を空ける場合は、次のことを行なってください。

1. 腐りやすい食品は処分してください。食品の損失は保証対象とはなりません。保証対象について詳しくは、保証書をご確認ください。
2. アイスメーカーを「OFF」に設定してください。

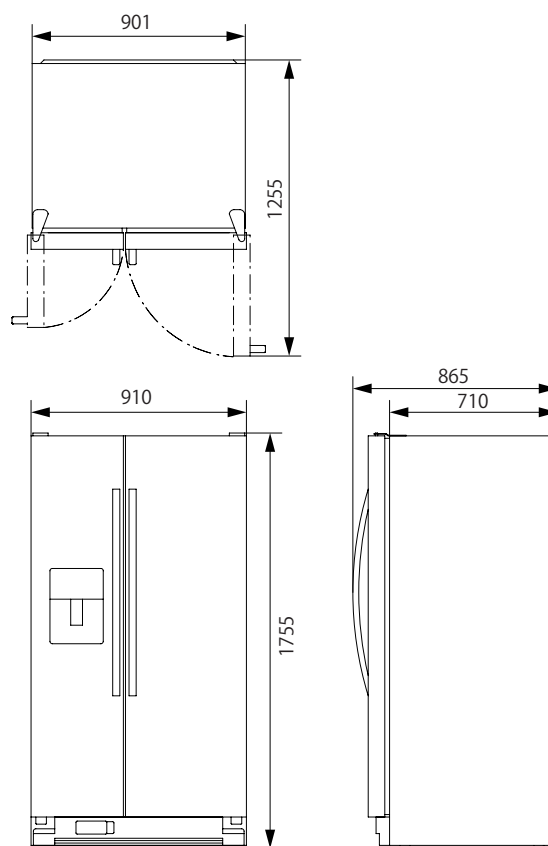
長期間家を空ける場合は、次のことを行ってください。

1. 冷蔵室と冷凍室を空にしてください。
2. 冷蔵庫の電源を抜いてください。
3. P18 の「お手入れと掃除方法」に従って冷蔵庫の掃除を行なってく　ださい。
4. 冷蔵庫内部の空気が循環するように扉を開けた状態に固定してください。
5. 冷蔵庫への水の供給を止めてアイスメーカーを「OFF」に設定してください。貯氷容器に溜まっている氷も全て処分してください。

⚠ 注意

●長時間ご使用にならないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

１１．仕様

寸法図

仕様

電気定格	電源	単相 100V / 115V　50 / 60Hz
	消費電力	473kWh/ 年 (50Hz)　544kWh/ 年 (60Hz)
	専用回路	15A アース付専用回路
外形寸法	高さ	1755㎜
	幅	910㎜
	奥行き (ドア取手含まず)	865㎜
重量		115kg
有効内容積	総内容量	722 ℓ
	冷凍室	283 ℓ
	冷蔵室	439 ℓ
冷却方式		冷気循環方式
冷却器の霜取り操作		自動開始・自動終了
設置方法	ビルトイン	可能
	キャスター	付属

１２．保証とアフターサービス

保証書について

(1) この冷蔵庫には保証書がついています。保証書は販売店にて所定の事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確かめの上、大切に保存してください。

(2) 保証期間は、お買い上げの日から１年間です。保証期間内の故障のうち製造上に起因する故障については、保証書の規定に従って無償修理いたします。

保証期間内の修理については、保証書を準備のうえお買い求めの販売店またはツナシマ商事へお申し出ください。

(3) 保証期間後の修理については、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

点検のお願い

次のような症状やその他の異常があるときは、事故防止のため直ちに本機の使用を中止し
お買い求めの販売店またはツナシマ商事まで点検・修理をご依頼ください。

●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする
●冷蔵庫に触れると、ビリビリ電気を感じる
●その他の異常や故障がある
●時々運転しなくなる

修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、P22 の「故障かな？と思ったら」をよくお読みの上ご確認の後、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご連絡ください。

お伝えいただきたいこと	
品名	アマナ　冷蔵庫
型式	ASD2575
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

衣類乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お問い合わせは

株式会社ツナシマ商事　東京：TEL 03-3833-1331
大阪：TEL 072-657-9907
E-Mail:service@tsunashimashoji.co.jp

2013 年 8 月

愛情点検	ご使用の冷蔵庫の点検を！
	据え付けしてから４～５年経過しましたら、より長い期間安全にお使いいただくために、点検をおすすめします。 点検はお買い上げの販売店、または当社のサービス受付窓口にご依頼ください。

総輸入元

株式会社 ツナシマ商事

http://www.tsunashimashoji.co.jp/

本　　社　〒113-0034　東京都文京区湯島 3-20-12
電話 03-3833-1331（代）
大阪営業所　〒567-0031　大阪府茨木市春日 1-16-11 2F
電話番号 072（657）9907